

日本技術士会北海道本部 防災委員会

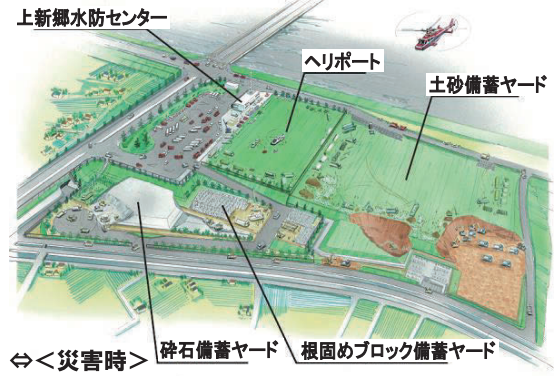
# 利根川上・中流域の治水対策を学ぶ

～上新郷地区河川防災ステーションとハッ場ダムの視察を通じて～

開催日：2023年10月19日(木)・20日(金) 場所：埼玉県羽生市 / 群馬県吾妻郡長野原町



写真・イラストとも、利根川上流河川事務所 提供資料・ホームページより



平成30年11月 撮影

<平常時>

⇄<災害時>

砕石備蓄ヤード

根固めブロック備蓄ヤード

〈埼玉県羽生市〉上新郷(かみしんごう)地区河川防災ステーションの全景。かつて東京湾に流れていた利根川の瀬替(人為的な河道の付替え)を行った「川俣締切址」に位置する。写真のヘリポート右側の黒く見える部分は、袋型根固め置き場



ステーション内の「上新郷水防センター」(羽生市の地域振興施設を兼ねる)正面。「道の駅はにゅう」(写真右)を併設



水防センター内にて関東地方整備局 利根川上流河川事務所 防災対策課長の田島さんより事業概要の説明を受ける



ステーションのヘリポート側に格納されている対策本部車、排水ポンプ車、照明車などを見学させていただく



資材・土砂備蓄ヤードにて、対応いただいた河川事務所の方々(中段右端の2氏)と一緒に参加者全員で記念撮影



〈群馬県吾妻郡長野原町〉国土交通省 ハッ場(やんば)ダム管理支所(なるほど!やんば資料館)の全景。飲食施設が隣接



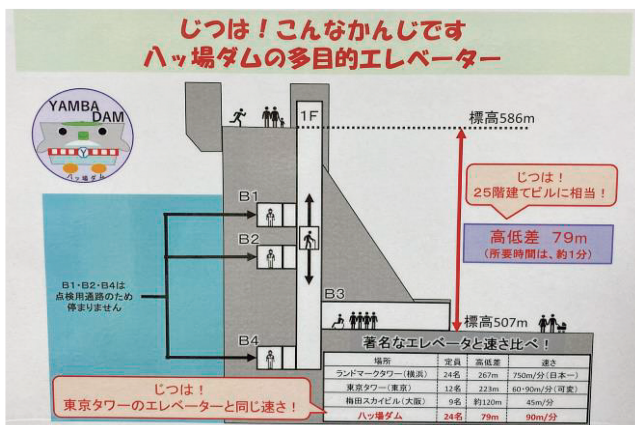
管理支所の敷地内を含め、多くの箇所を自由に見学できる  
(出典：関東地方整備局 利根川ダム統合管理事務所 ホームページ加工)



展望デッキよりダム堤体と「ハッ場あがつま湖」を望む。  
中央部に連続サイフォン式取水設備(任意の位置から取水可能)



堤体天端より下流苑地を覗き込む。堤体の端部(写真左)に  
管理用の階段。苑地奥の建物は「群馬県 ハッ場発電所」



堤体天端(標高 586m)と下流苑地(標高 507m)をつなぐ多  
目的エレベーターの案内図



下流苑地よりダム堤体を見上げる。人が見えるのが「多目的  
エレベーター」入り口。写真左に管理橋「ハッ場もみじ橋」